

発行日:令和 5 年 8 月 28 日

担当:会員サービス課 service@niigata-cci.or.jp

〒950-8711 新潟市中央区万代島5番1号 万代島ビル7階

URL <https://www.niigata-cci.or.jp>

E-mail office@niigata-cci.or.jp

懇親会
付き!

定員 20 名
先着順!

営業力を磨きながら人脈づくりをしませんか? 若手社員・若手起業家のための「ビジネス情報交換会」

当所では、9月11日(月)に今年度第1回「ビジネス情報交換会」を開催いたします。
今年度初回は、自社PRや情報交換を通して自らの仕事に対する理解力や営業力を磨くことを目的に、参加対象を「若手社員」「若手起業家」に限定しております。
情報収集や自社PRはもちろん、若手の社員教育や社外での人脈づくりにご活用ください。

9.11 MON. 14:30~19:00 受付開始 14:00~

ビジネス情報交換会って?

会員事業所の皆様の情報交換・人的交流を目的とした会です。
自社のPRや情報交換で、新たなビジネスチャンスの獲得が期待できます! 過去の様子は下記 URL と QR から!

<https://bit.ly/3DLA8ki>



対象者

入社3年目以内の従業員の方、または事業を始めて3年以内の事業主の方

参加費

5,000 円(税込) (参加費は、事前にお振込み願います。振込手数料は、貴事業所様でご負担願います)

第四北越銀行 本店営業部 普通預金 No 0695085 新潟商工会議所 会頭 福田 勝之

申込方法

下記 URL か右記 QR からお申し込みください。

(1 事業所 1 名の参加をお願いいたします)

<https://www.niigata-cci.net/formsys/public/form/629>

締切 令和 5 年 9 月 3 日(日) ※定員に達し次第締め切ります。

※キャンセルは厳に慎んでいただきますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

- ・参加企業が確定しましたら、事前に参加者宛に参加企業名と目的・希望する情報交換内容をご案内いたします。
- ・当日の様子を記録し、商工会議所の紹介資料として使用する場合があります(映像・印刷物等)。
- ・駐車場をご利用の場合は各自で駐車料金をご負担ください。

【お問合せ】会員サービス課

TEL: 025-290-4209 (土日祝日を除く 9:00~17:30)

スケジュール

- 14:30~ 開会・オリエンテーション
本日のスケジュールを説明します。
- 14:40~ プレゼンの質を高めるミニ講座
自己PR・自社PRのコツをお伝えします!
- 15:00~ プレゼンテーションタイム
自社の事業PRを2分以内でご発言ください!
- 15:45~ 情報交換会タイム(20分×2回)
グループに分かれて交流等を図ります。
- 16:30~ アプローチ表明シート記入&提出
取引を希望する事業所を用紙に記入し提出。
- 16:40~ 名刺交換会・フリータイム
自由に交流・情報交換を行います。
- 17:00~ アンケート記入
アプローチ表明シートのお渡し
- 17:30~19:00 懇親会
ホテル日航新潟 30 階 鶴(万代島ビル内)



通常の半額以下
で体験できます

20～30 代の方を対象とした特別企画！

新潟の誇る料亭・花街文化と日本酒の魅力を気軽に体験

「古町芸妓と日本酒を知る、みなとまち新潟の料亭文化体験会」



当所では、20～30 代の方を対象とした、「古町芸妓と日本酒を知る、みなとまち新潟の料亭文化体験会」を 9～11 月にかけて開催いたします。料亭のお食事・日本酒飲み比べ・古町芸妓のおもてなしを、特別価格で気軽に楽しんでいただけます。

一見さん大歓迎です！ぜひお気軽にお申し込みください！

新潟古町芸妓とは？



新潟古町芸妓
NIIGATA Furumachi Geigi

新潟古町芸妓の発祥は、約 200 年前の江戸時代にまで遡ります。その頃の新潟は、北前船の拠点としてにぎわい、多くの人々が交流するみなとまちでした。そのみなとまちにいつしか花街が生まれ、訪れる人々を粹な芸でもてなしたのが新潟古町芸妓でした。

風情溢れる料亭が軒をつらね、日本一の米や地酒、四季折々の食材を使った料理が振る舞われる古町花街は、新潟が誇る伝統文化で、芸妓さん達はその象徴です。

プログラム（約 1 時間 40 分の体験会）

1. 女将・芸妓挨拶

2. 乾杯

3. 日本酒講座・飲み比べ

※種類（普通酒・純米吟醸酒）と温度（冷酒・常温・ぬる燗）を変えた飲み比べとなります。

4. 古町芸妓による舞

5. お座敷遊び（樽拳）

6. 閉会

開催日時・会場・空き状況（8/28 現在）

（開催日順・敬称略）

	開催日時			店名	参加費	定員	空き
1	9月2日	(土)	17:50～19:30	割烹 蛸	5,000 円	20	9
2	9月16日	(土)	17:50～19:30	行形亭	7,000 円	20	0
3	9月23日	(土)	18:50～20:30	割烹 萬代	5,000 円	10	0
4	9月30日	(土)	17:50～19:30	大善	5,000 円	20	6
5	10月7日	(土)	15:50～17:30	一ノ	5,000 円	20	12
6	10月14日	(土)	16:50～18:30	寿々むら	5,000 円	10	0
7	10月21日	(土)	17:50～19:30	金辰	5,000 円	10	3
8	10月28日	(土)	18:20～20:00	やひこ	5,000 円	10	6
9	11月4日	(土)	18:50～20:30	きらく	5,000 円	20	12
10	11月11日	(土)	17:50～19:30	かき正	5,000 円	20	14
11	11月18日	(土)	17:50～19:30	鍋茶屋	7,000 円	20	0

詳細・お申込みは下記 URL か右記 QR から

<https://www.niigata-cci.or.jp/furumachi-geigi-lp/>

【お問合せ】まちづくり支援課

TEL：025-223-6272（土日祝日を除く 9:00～17:30）



令和5年度 秋の新潟市事業所 ウォーキングチャレンジ参加企業を募集中！

健康経営にも
つながります！



新潟市では、働き盛り世代の生活習慣病の予防を目的として、ウォーキングチャレンジを実施します。からだを動かす時間を作るきっかけに、職場の仲間と歩数アップにチャレンジしてみませんか？健康経営の取組にもつながりますので是非ご参加ください！

- 【概要】事業所等の5人以上で3週間歩数を記録して歩数アップに挑戦。報告をもとに、企業・事業所別ランキングを公表し、抽選で参加賞を進呈します。
※参加コースは、新潟県「にいがたヘルス&スポーツマイレージ事業」のアプリ「グッピーヘルスケア」を活用した“アプリコース”と、従来の歩数集計表に参加者の歩数を記録・報告していただく“レポートコース”から選べます。事業所ごとに参加しやすいコースを選んで参加してください。
- 【参加対象】いずれの要件も満たしていることが条件となります。

- ①新潟市内に営業拠点を有する企業・事業所等
- ②チーム代表者を含め、構成員として5人以上いること
- ③暴力団、または暴力団員が経営、運営に関係している企業等でないこと
- ④チャレンジ実施を遅延なく履行できること



参加の流れ (□は市が行うこと)



- 【申込期間】 **アプリコース** 令和5年 **8月21日** (月) から **9月7日** (木)
レポートコース 令和5年 **8月21日** (月) から **9月29日** (金)
- 【チャレンジ期間】 令和5年 **10月11日** (水) ～ **10月31日** (火) の3週間
- 【参加賞】 新潟市・佐渡市共通商品券 (抽選で1万円分×10事業所)
- 【スポンサー賞】 参加事業所の中から抽選でスポンサー賞を進呈します。
内容は市HP (下記URL・QR) からご確認ください。

詳細・お申込みは下記URLか右記QRから

<https://www.city.niigata.lg.jp/iryo/kenko/undo/walkingchallenge/R5WCautumn.html>

【お問合せ】 新潟市保健所健康増進課 TEL: 025-212-8166



労務管理のお知らせコーナー 8月号

鷺頭社会保険労務士事務所 特定社会保険労務士 鷺頭 正

今月のテーマ 「ハラスメントの対応」

ハラスメント対策について

2020年6月1日にハラスメント対策関連法（「労働施策総合推進法」）が施行され、中小事業主は2022年4月1日から施行（義務化）されています。企業は「職場におけるハラスメントを防止するための措置」を講ずることが必要です。企業には、ハラスメントについて、管理監督者を含む労働者に対し、周知・啓発することが求められています。

職場におけるハラスメントが与える影響

雇用情勢の変化に伴い、働く人の価値観も大きく変わりつつあります。特に今まで見過ごされていた問題も顕在化されるようになりました。ハラスメントは働く人の尊厳を著しく傷つけ、職場環境を悪化させるものです。

ハラスメントの行為は、労使トラブルを引き起こすだけでなく、被害者のメンタルヘルス不調の発生や労災請求、裁判などに繋がる可能性も高く、被害者だけでなく、企業や加害者にとってもリスクの高いものです。

企業においても、イメージダウン、業績悪化、人材の喪失につながります。

事業主及び労働者の責務

【事業主の責務】

- 職場におけるハラスメントを行ってはならないことその他職場におけるハラスメントに起因する問題に対する自社の労働者の関心と理解を深めること
- 自社の労働者が他の労働者（※）に対する言動に必要な注意を払うよう、研修その他の必要な配慮をすること
- 事業主自身（法人の場合はその役員）がハラスメント問題に関する関心と理解を深め、労働者（※）に対する言動に必要な注意を払うこと

【労働者の責務】

- ハラスメント問題に関する関心と理解を深め、他の労働者（※）に対する言動に注意を払うこと
- 事業主の講ずる雇用管理上の措置に協力すること
※取引先等の他の事業主が雇用する労働者や、求職者も含まれます

職場におけるハラスメントを防止のための望ましい取組

- (1) 各種ハラスメントの一元的な相談体制の整備
あらゆるハラスメントの相談について一元的に應じることのできる体制を整備すること
- (2) 職場におけるハラスメントの原因や背景となる要因を解消するための取組を実施すること

企業におけるハラスメントへの対応（例）

- 就業規則に委任規定を設けた上で、詳細を別規定に定める
- 就業規則に明記されていない事項をリーフレットなどで周知する
- 社内アンケートなどで労働者の意識やハラスメントの実態を把握したり、社内の対策について意見を聞く
- トップのメッセージ
企業として「職場のハラスメントはなくすべきものである」という方針をトップのメッセージの形で明確に打ち出す

職場のハラスメントと企業責任

行為者
信頼の喪失・懲罰・能力低下
など

被害者
意欲低下・メンタル不調・
能力低下・離職 など

職場
職場の雰囲気悪化・企業信頼悪化・
社員の能力低下・社員の離職 など

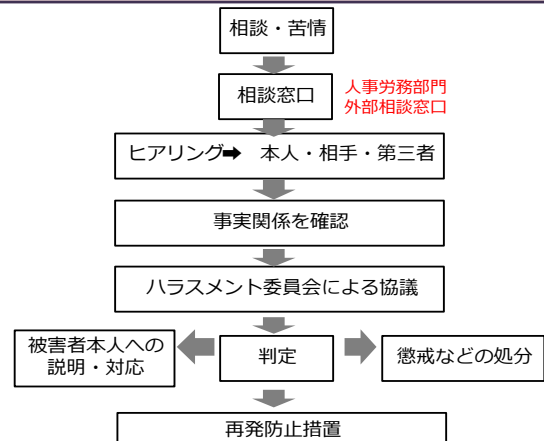
職場のハラスメント問題は経営課題
ハラスメントのない職場を実現するために、企業の
経営課題とリンクさせて対応策を設定

職場におけるパワーハラスメントやセクシュアルハラスメント、妊娠・出産・育児休業等に関するハラスメント防止のために

事業主が雇用管理上講ずべき措置等

1. 事業主の方針の明確化及びその周知・啓発
 2. 相談（苦情を含む）に応じ、適切に対応するために必要な体制の整備
 3. 職場におけるハラスメントへの事後の迅速かつ適切な対応
 4. 併せて講ずべき措置（プライバシー保護、不利益取扱いの禁止等）
- ※ このほか、職場における妊娠・出産・育児休業等に関するハラスメントについて、その原因や背景となる要因を解消するための措置が含まれる

相談・苦情対応体制の例



参考・典拠：『職場におけるパワーハラスメント対策・セクシュアルハラスメント対策・妊娠・出産・育児休業等に関するハラスメント対策（事業主の責務）』（厚生労働省）

☆詳しい内容については、労務管理の専門家にお聞きください！ 新潟県社会保険労務士会ホームページ <http://www.sr-niigata.jp/>

逆流性食道炎を予防するためのポイント



(一社)新潟県労働衛生医学協会
健康づくり推進部 保健師 丸山 要子

逆流性食道炎は、不適切な生活習慣によって発症することが多く、年々増加している病気です。今回は、逆流性食道炎を予防するためのポイントについてお話しします。

1 逆流性食道炎とは

逆流性食道炎は、胃酸が逆流し、食道に炎症が起きる病気です。口から入った食べ物は、通常、食道から胃に一方通行で送られ、胃酸と消化酵素が含まれる胃液によって消化されます。胃酸は非常に強力な塩酸で、強い刺激性があります。胃には胃酸から粘膜を守る働きがありますが、食道にはそのような働きはありません。従って、胃酸が逆流すると、食道の粘膜が傷つき、炎症が起きてしまいます。主な症状は、胸やけ、酸っぱいものが上がってくる呑酸（どんさん）、のどの違和感、慢性的な咳などです。

胃酸の逆流の原因は、胃の入り口にある下部食道括約筋という筋肉の緩みです。本来、下部食道括約筋は、食べ物が通過するとき以外は胃の入り口を締めて、胃の内容物が逆流しないように働いています。食べ過ぎ、過度のアルコール摂取、脂肪分の多い食事などが、下部食道括約筋の働きを弱めます。心当たりのある方は見直しましょう。

2 逆流性食道炎を予防するためのポイント

①食べ過ぎず、腹八分目をこころがける

満腹になるまで食べ過ぎると、げっぷが出て一時的に下部食道括約筋が開き、胃酸の逆流が起こりやすくなります。

②過度のアルコール摂取、脂肪分の多い食事を控える

アルコールは、下部食道括約筋を緩める作用があります。また、天ぷらやコロケ、ステーキなどの脂肪分の多い食事は、脂肪の消化に関わるホルモンが大量に分泌され、このホルモンが下部食道括約筋の緩みに影響します。

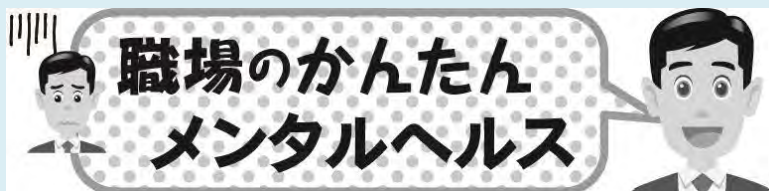
③食後すぐに横にならない

食べてすぐに横になると、胃酸の逆流が起きやすくなります。就寝前 2～3 時間の食事は避けましょう。

なお、当会では、保健師、管理栄養士による生活習慣に関するセミナーをおこなっています。どうぞお気軽にご連絡ください。

TEL : 025-370-1945
(新潟県労働衛生医学協会 健康づくり推進部)





大野 萌子／おおの・もえこ

法政大学卒。一般社団法人日本メンタルアップ支援機構（メンタルアップマネージャ資格認定機関）代表理事、公認心理師、産業カウンセラー、2級キャリアコンサルティング技能士。企業内健康管理室カウンセラーとしての長年の現場経験を生かした、人間関係改善に必須のコミュニケーション、ストレスマネジメントなどの分野を得意とする。

希薄な人間関係がメンタル不調に

職場での人間関係が希薄になったということが、よく聞かれます。特にコロナ禍以降、直接の会話の機会が減り、職場以外での交流も以前よりハードルが高いものに変化しました。また、ハラスメントを意識して、プライベートの話題を避けようとするあまり、会話の糸口が見つからないということもあります。

さらには「相手の時間を奪うのでは」と気にし過ぎて、同じ職場にいても、ちょっとしたやり取りまでチャットなど文字ベースで送る人も増えました。しかし実際には、適切な文章を考える方が時間がかかり、相手の時間を奪ってしまっているという面もあります。文字だけですと細かいニュアンスが伝わらず、一方的な解釈を生みがちです。よほど注意しても、読み間違い、勘違いによるトラブルが発生することもあります。

基本的に人は分からないことに対して想像力を働かせて補完する傾向があり、行間を悪い方へ解釈しがちなのです。それが積み重なると、ささいなことで大きなトラブルに発展しやすくなります。こうしたトラブルを防止するためには、直接語り合うことが大切です。特に違和感や疑問があるときは、メールなどの文字ツールではなく、対面で会話する、電話をかけるなど直接のコミュニケーションを併用しましょう。

不満や憤りを感じていても、ちょっと話すことによって誤解が解け、「なんだ、そんなことだったのか」とあっけなく解決することは少なくありません。毎日繰り返されるささいなやり取りのひずみが、心をむしばんでいく元にもなります。「あーでもない、こーでもない」と悩んだり、不快な想像を膨らませたりする前に、直接確認、質問することで、わだかまりの解消に努めましょう。

仕事だけでなく、一緒にお昼ご飯を食べるなど、無理のない範囲で接することで、お互いの理解が深まるきっかけにもなります。適度にコミュニケーションが取れている職場は、トラブルが起きにくく、メンタル不調になりにくい傾向ですので、積極的に「話すこと」を心掛けてみてください。

日本商工会議所 早期景気観測 調査結果のポイント LOBO 調査 2023 年 7 月結果

業況 DI は、持ち直しの一服感が続き、ほぼ横ばい。先行きは、期待感伺えるも、コスト増への懸念続く。

・全産業合計の業況 DI は、▲9.8（前月比▲0.9 ポイント）

- ・製造業では、国内の設備投資が堅調に推移するほか、挽回生産が進む自動車関連が牽引し、改善した。一方で、建設業では、建設資材やエネルギー価格の高止まりによるコスト負担増で悪化となった。また、小売業・サービス業では、個人消費に一服感が見られる中、天候不順による客足の減少が重なり、悪化した。卸売業でも、輸送費の高騰に加え、小売業・サービス業からの引き合いが減少し、悪化した。
- ・経済活動は回復基調が続き、価格転嫁も一部では進捗が見られるが、労務費・販管費の上昇分までの十分な価格転嫁は行えていない。また、需要増に伴う人手不足も深刻化しており、中小企業の業況は、ほぼ横ばいで足踏みしている。

・先行き見通し DI は、▲12.5（今月比▲2.7 ポイント）

- ・夏休み需要の本格化を控え、個人消費やインバウンド需要のさらなる拡大への期待感が伺える。一方、需要増に対する人手不足や、物価高による日用品等の買い控えへの懸念は継続している。また、政府の激変緩和策の段階的縮小でエネルギー価格は上昇傾向にあり、一層のコスト増が危惧されている。海外経済の鈍化による外需の停滞も懸念されており、中小企業の先行きは、慎重な見方が続いている。

詳細は、日商 HP (<https://www.jcci.or.jp/lobo/lobo.html>) を参照。